

STL-21

JIS Z3251 DCoCrD-300BR 該当

耐食・耐熱・耐摩耗用

被 覆 ライムチタニア系 識別色 青

用 途

熱間トリミングダイス・シヤブレード・高温バルブ・鍛造機械部品等、高温での腐食及び摩耗を受ける部品の肉盛溶接。

使用特性

1. STL-21 は Co-Cr-Mo 合金系の耐摩耗用アーク溶接棒です。
2. 溶着金属は耐摩耗性・耐熱性・耐食性に優れ、衝撃を伴う金属間摩耗を受ける部品の肉盛に最適な溶接棒です。
3. 特に熱衝撃に優れた性能を示し、耐亀裂性など溶接性や作業性にも優れています。

作業要領

1. 溶着金属 1 層目は母材の希釈を受け硬さが低下いたしますので適正電流の使用が大切です。
2. 高炭素鋼や特殊鋼への肉盛には割れを防止するため 200℃以上の予熱を行い徐冷して下さい。
3. 溶接棒は使用前に 150 ～ 200℃で 30 ～ 60 分間再乾燥して下さい。

溶着金属の化学成分一例(%)

C	Si	Mn	Ni	Cr	Mo	Fe	Co
0.22	0.44	0.23	2.49	27.91	5.40	1.39	残

溶着金属の硬さ(溶接のまま)

HV
280～350

適正溶接条件(AC又はDC棒+)

棒 径 mm	3.2	4	4.8
棒 長 mm	約350	約350	約350
電流範囲 A	80～110	120～150	140～180